

(様式2)

健やか食育プロジェクト事業報告書

健康福祉事務所名 中播磨健康福祉事務所

1 食育推進体制の整備

食育推進課題	<p>当所管内は、幼児・学童期の肥満児出現率や乳幼児期から学齢期のむし歯有病者率が県平均と比較して高い。特に市川町は、管内3町の中でもこれらの数値が最も高く、成人期においてもメタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合が高い。</p> <p>成人期の対策も必要であるが、食習慣の形成される幼児期を中心とした食習慣・生活習慣の改善が急務である。</p> <p>現在、市川町では、町主催の食育事業が多数展開されているが、他部門との情報や課題の共有が十分ではなく、また栄養士も正規配置ではないため、市川町における取り組みが効果的に推進するよう、重点的に支援していく必要がある。</p>
今年度の推進方策	<p>若い世代の食育力強化のため、幼児とその保護者等を対象に、特に課題が多くみられる市川町を中心とした食育実践活動を、行政と地域の食育関係機関が連携・協力しながら展開することにより、管内全体の食育推進体制の充実を図る。</p>
成果	<p>会議を通じて地域の食育推進課題を行政と地域の食育関係機関で広く共有することができ、課題の整理と今後の方策を明確にすることができた。</p> <p>食育実践活動では、地域の食育関係機関と連携することにより若い世代に直接働きかける機会を得ることができ、食育に関する実践意欲の向上につながった。</p>
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none">・食習慣・生活習慣に課題のあるハイリスク児や無関心層に対する指導体制を検討する。・保健分野と教育分野との連携を強化するための会議のあり方を検討する。

2 会議の開催状況

実施日時	<ul style="list-style-type: none">① 平成30年11月6日（火）13:30～15:15② 平成31年2月5日（火）13:30～15:00
参集者 (団体数 及び人数)	<ul style="list-style-type: none">① 7機関・10人② 14機関・16人
協議内容	<ul style="list-style-type: none">① ・情報提供及び報告「県・健康福祉事務所・町等」 ・意見交換「肥満・むし歯対策における乳幼児健診の実施体制について」② ・報告「肥満・むし歯に関する過去3年間の統計」 ・意見交換「各機関における肥満とむし歯対策について」 ・幼児及び保護者に向けた普及啓発リーフレットの作成について ・今後の栄養・歯科保健対策について
今後の方策	<ul style="list-style-type: none">・ハイリスク児の把握方法やその背景、アプローチ方法の検討・保健分野と教育分野との連携強化

※会議の議事録、参集者名簿を添付すること。

3 食育実践活動の結果

テーマ	若い世代の心身の健康づくりと食育力の強化		
対象及び参加者数	① 市川町就学前保護者会会員 神崎郡内の保育所・幼稚園・小学校・中学校・各町担当課等 50人 ② 市川町内幼児とその保護者 250人 ③ 神崎郡内の保育所・認定こども園・幼稚園に通う幼児とその保護者 (各町教育委員会を通じて、各園にリーフレットデータを配布)		
事業内容	日時・場所	内 容	講師・運営スタッフ
	8月2日(木) 13:00~15:00 市川町文化センター コミュニティホール	① 幼児の保護者等を対象とした研修会 ・情報提供 「子どもの肥満とやせに要注意！」 「子どものむし歯に要注意！」 ・講演「歯科からの食育メッセージ」 ~現代っ子の口の中に何が起きているのか?~ 講師 とくなが小児歯科クリニック “レオ” 院長 徳永 順一郎 先生	市川町就学前保護者会 市川町教育委員会 健康福祉事務所
	11月17日(土) 9:40~10:55 市川町文化センター	② 幼児とその保護者を対象とした研修会 ・体験学習「箱の中身を当ててみよう！ ~野菜に触れて食に親しむ~」 ・栄養・歯科保健関連媒体の展示 「のどがかわいたら何を飲む？」 ・講話「おいしく たのしく いつまでも」 講師 市川町保健福祉センター 管理栄養士	食育ボランティア 市川町保健福祉センター 健康福祉事務所
	3月	③ 幼児とその保護者を対象とした普及啓発 食育普及啓発リーフレットの作成・配布	健やか食育推進会議 構成員 健康福祉事務所
成 果	【成果】 ・研修会では、保護者会や子育て部署と連携することにより、幼児及びその保護者等を対象とする事業の企画が実現し、若い世代の食育に関する実践意欲の向上につなげることができた。 ・普及啓発では、行政と地域の食育関係機関が連携・協力しながら、子どもの栄養・歯科保健を中心とした健康づくりに関する正しい知識の啓発を行うことができた。 【評価指標と目標値及び達成状況】 ① 研修会参加者アンケートより ・生活(業務)の中で実践したい人 目標80%→96% ・学んだことを他の誰かに伝えたい人 目標80%→96% ② 関係者の意見より、親子で参加できる体験学習は幼児・保護者ともに非常に反応が良く好評であった。 ③ 各保育所・幼稚園・認定こども園へのアンケートより ・リーフレット配布後の保護者の反応については、「具体的な内容で生活習慣の改善に役立てたい」「意識付けになった」という前向きな意見が見られた。リーフレット内容についても、「特に気をつけたいポイントがわかりやすかった」「歯と食事を関連づけて見る事ができた」など理解を深めてもらう機会になった。		
今後の課題	・研修会に参加しない無関心層に対する効果的なアプローチ方法の検討 ・行政と地域の食育関係機関が連携した取組みの推進		

※プログラムや内容がわかる資料を抜粋し添付すること。

平成30年度 健やか食育プロジェクト事業 ～若い世代の心身の健康づくりと食育力の強化～

～今年度の推進方策～

若い世代の食育力強化のため、幼児とその保護者等を対象に、行政と地域の食育関係機関が連携・協力しながら食育実践活動を展開しました。

幼児の保護者等を対象とした研修会

神崎郡すこやかこども プロジェクト研修会

- 日時：8月2日（木）13:00～15:00
- 場所：市川町文化センター コミュニティホール
- 対象：幼児の保護者、幼児に関わる指導者等
- 内容：①情報提供
「子どもの肥満とやせに要注意！」
「子どものむし歯に要注意！」
②講演「歯科からの食育メッセージ」
～現代っ子の口の中に何が起きているのか？～
講師 とくなが小児歯科クリニック
“レオ” 院長 徳永 順一郎 氏
③食育・歯に関する展示
- 協力：町就学前保護者会、町教育委員会

肥満とむし歯から見える
様々な問題は、食生活など
生活様式の変化に繋がって
いることを再認識でき、
子どもに対する関わり方の
見直しに繋がりました。



食育・歯に関する
展示を実施
しました



幼児とその保護者を対象とした研修会

- 日時：11月17日（土）9:40～10:55
- 場所：市川町文化センター
- 対象：幼児とその保護者
- 内容：①体験学習
「箱の中身を当ててみよう！」
～野菜に触れて食に親しむ～
②栄養・歯科保健関連媒体の展示
③講話「おいしく たのしく いつまでも」
講師 町保健福祉センター 管理栄養士
- 協力：食育ボランティア、町保健福祉センター

さつまいも
だ！



肥満・むし歯の出現率の現状、
朝ごはんの工夫、食後の歯磨
きなど幼児期から取り組む
ことの大切さを伝えました。



何のお野菜が
入っているの
かな？
ドキドキ！



幼児とその保護者を対象とした普及啓発

- 時期：3月
- 対象：保育所・認定こども園・幼稚園に通う幼児とその保護者
- 内容：①おいしく食べて元気になろう
②丈夫な歯でおいしく食べよう
- 協力：健やか食育推進会議構成員



子どもの栄養・歯科
保健を中心とした
健康づくりに関する
正しい知識の啓発を
行いました。



【今後に向けて】

- 食習慣や生活習慣に課題のあるハイリスク児や無関心層に対する指導体制を検討します。
- 保健分野と教育分野との連携を強化するための会議のあり方を検討します。